「生活困窮者自立支援制度」を知っていますか?



- ・働けなくなってしまった…
- ・給料や年金では月々の支払いが苦しい…
- ・ひきこもりの家族のことが心配…

この先の生活どうしよう…。







区役所生活支援課では、このようなご相談を受けています。



あなたのまわりに気になる人はいませんか?

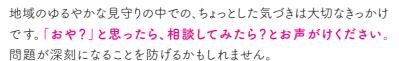
生活する上での困りごとは様々です。

心身の具合が悪くなる等、困りごとが重なって自分らしく生活することが 難しくなる人も…。

そのまま相談先が分からず悩んでいるうちに、問題が徐々に深刻になり、 問題を解決する意欲や、SOSを発信する力さえ失くしてしまいかねません。

気づきをつなぐ「相談のリレー」





また、地域の身近な相談窓口は、地域ケアプラザや区社会福祉協議会 です。相談内容によって、必要な支援・制度につなげていきます。 (=相談のリレー)



生活困窮者

自立支援制度に ついて

横浜市役所HF

一歩を踏み出せるように、 じっくりとお手伝いします。

☎ 045-847-8404

一人ひとりの自立を一緒に考えていきます **区役所**

区役所生活支援課の窓口では、それぞれが抱えている困りごとの相談を うけています。

相談者と話し合いながら色々な支援を組み合わせ、一人ひとりが自立の 入口へ向かって一歩踏み出せるようにサポートしていきます。

港南区役所生活支援課 電話:045-847-8404 FAX:045-847-0378



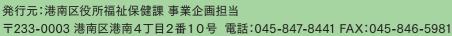












令和5年11月発行



まち。見守り通信第10号

港南区では、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるように、 さまざまな「見守り・支えあい」の取組を進めています。

「見守り協力事業者」とは?

ふだんの暮らしの中で『あいさつ』や『声かけ』を きっかけに、ゆるやかな見守りに協力していただ いている事業者の皆さんのことです。



港南区 見守り協力事業者 登録数 423事業者



「第4期港南ひまわりプラン」(地域福祉保健計画) 計画期間:令和3年~7年度

~ふだんのくらしをしあわせに~

誰もが住み慣れた地域で安心して健やかに生活でき、地域の中でお互いに支えあえるよう、 区民の皆さん・活動団体・行政等が協力して地域をより良くしていくための計画です。



見守りからえがおのまちへ

見守り協力事業者にご協力をいただき、 芹が谷地域ケアプラザ祭りでウォークラリーを実施しました。

からだピュア 鍼灸マッサージ治療院

はり師、きゅう師、あんまマッサージ指圧師の国家資格を 持つスタッフによる治療院。こども達には縁遠いお店ですが、 ウォークラリーで名前を覚えてもらえてうれしいです。いらっしゃ るお客さんの中には、半分話をするために来る方もいます。話を 聞くこともセラピーだと思っています。家族の悩みを話す方には、

「ケアプラザがありますよ。| と 伝えることもあります。

この地域に商業施設など ができ、若い人が増えた り、外からも多くの人 が訪れたりする街 になると良いで





せりぎん タウン





厳選地酒: ワイン・コーヒー豆 (有)秋元商店

ウォークラリーに参加して、地域にはこどもがこんなにいる のだと感じました。

お店には、親の介護について話をしていく方や、毎日同じ話や 昔の話をして安心して帰っていく方もいます。お客さんにはくつろ いでいただき、また来たいと思ってもらいたい。そうした、人とふれ あう会話のある店にしていきたいです。

これからますます高齢の方が増えるので、相談できるところや元 気な高齢者が通える場所が増えるといいいと思っています。



横浜市 永谷地区センター

公園で怪我をした子が駆け込んできたり、地域のお祭り に行くとこども達から声をかけられたりすることもあります。図 書を読むことを喚起するためのハロウィンイベントや、小さい子 にも大好評の大きなビーチボールのレンタルなど、こども達が喜 ぶための仕組みづくりをすることでリピーターが増えています。 ルールを守らない子には大人がしっかり教えなければいけない ので、こども達には近所のカミナリ親父が地区センターにいる

> と認識して欲しいですね。 この先、子育て世代や若い 世代が増え、そうした方に も地区センターを利用 して欲しいと思っ ています。









神奈川県立 精神医療センター

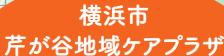
地域ケアプラザとは、イベントなどを一緒に企画したり、地域へ の周知に協力してもらったり、様々な場面で連携をしています。 ウォークラリーなどに関わることで多くの方が精神医療センターに足 を運ぶきっかけとなり、精神科病院をより身近に感じられるようになれ ば良いと思っています。

※コグニサイズとは国立長寿医療研究セン ターが開発した運動と認知課題を組み合わせ た、認知症予防を目的とした取り組みのことです。

また、コグニサイズ※の指導者として、地域で の認知症予防の活動にも取り組んでいるた め、地域の方から精神医療センターのス タッフとして認識していただいています。こ うした取組の積み重ねが、精神障害の 有無にかかわらず、誰もが安心して自 分らしく暮らすことができる地域共 生社会の実現につながってい くのではないかと考えて います。









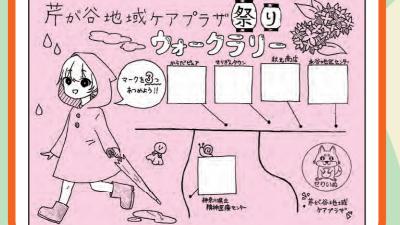
今回のウォークラリーは、こども達に楽しんでもらうことはもちろ ん、こども達やその保護者に、地域ケアプラザと見守り協力事業者 を知って欲しいと思って企画しました。見守り協力事業者は、困った 時、何かあった時に駆け込んで助けを求めて良い場所です。一度のつ

ながりだけでは難しいと思うので、何度も繰り返しつないでい きたいと思います。

福祉教育で小学校に行った際に、ケアプラザを知っている、 行ったことがあるというこども達が増えてきたように感じてい ます。この先さらに、ケアプラザに行ったことがあるというこ ども達が増えるようなイベントを企画していきます。 誰かが誰かを助けるだけでなく、お互いに助け合える 街、こどもも子育て世代の方も、高齢者も、障害のあ る方もない方も、みんながつながり合える街

になるように私たちも頑張ってい





芹が谷地域ケアプラザ祭り

ウォークラリー♪

~6月3日(土)に開催しました~



